

第3回北東学連総会 議事録

参加者：齋藤、前田、内潟、大川、久慈、浅沼、坂本、千葉

1. 2024年度の北東スプセレ・インカレについて

例年、東北大学OB・OG1年目に運営を依頼しているが24卒はコロナの影響で学連登録3年目の人がほとんどのため、2024年度もセレに出場する権利があります。そのため、セレを運営する人がいないので例年通りに北東単独でインカレを開催することが困難です。よって、来年度はスプセレ・インカレをそれぞれ他の大会に併設し別日に行うこととなりました。

また、例年ロングは男子のみ大会を2つ用意していましたが、東大OLK大会と関東セレの日程が近い参加者の負担になることと運営負担などを考え来年度は男女ともにロングも1大会となります。

日程

- ・北東スプセレ 2024年8月4日(日) in 茨城県
上尾OLC大会に併設
- ・北東インカレ 2024年6月30日(日) in 栃木県矢板市
関東地区ロングセレに併設

ロングディスタンス競技部門

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	7	32	4	5	10	2	60
女子	2	14	6	1	6	1	30

スプリント競技部門

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	5	29	7	7	10	2	60
女子	1	13	6	1	9	1	31

- ・北大への対応

北大からの意見書をうけ、何らかの措置をとる予定です。

まだ確認作業中のため、意見書への回答を含め詳しい内容は当日お話しします。

◎話し合い内容

- ・北大への特別措置については各校賛成

- ・特別措置について

①今年度のみ、北海道と東北でセレクションを分ける場合は

スプリントのみ北東セレ+北大内での選考になる

懸念点：枠配分でもめる

②他の学連のスプリントセレクションに併設する場合は

関東スプセレに併設したい(現時点で北東学連としては②で行いたい)

懸念点：併設可能か？

↓

実行委員長と併設先変更について話したところ、まず関東スプセレは関東だけのセレでも開催地を決めめぐねているのに北東も一緒になると人数が増えてしまうことから、余計トレイン渉外が難航するため併設は難しいそうです。また、上尾 OLC の方々が北東セレのために隔離場所や仮設トイレの準備まで進めてくださっている中、急なキャンセルは先方にも失礼になるため、やはり①で進めるのが現実的です。

枠配分の方法などは来年度の学連メンバーで決めてもらいます。今年度のセレ・インカレの実績と学生日本ランキングなどを参考にして決めることになると思います。

以上を踏まえて、反対・その他の意見等あれば連絡ください。

- ・セレの開催形態変更をふまえ北東夏合宿の開催をどうしますか？

例年北東セレにあわせて開催していましたが今年度はそれができません。いつも通り8月に夏合宿のみ開催するか、来年度は夏合宿をなしにするか、またはその他の案があれば。夏合宿準備の動き出しが早いので、開催するかしないかだけ決めておきたいです。

(夏合宿の運営について詳しく把握していないので事業部長経験者にご意見いただきたいです)

◎話し合い内容

- ・8月のスプセレ後(8月5,6日)に開催できないなら厳しい

理由：費用がかかりすぎるため、セレにあわせないと人が集まらない

- ・北東夏合宿は開催する方向で動く

理由：新人育成、北東学連の交流の場になる

懸念点：補講期間とかさなる？

日程を踏まえた上で、現時点での参加希望者数を把握するため学連加盟員全員を対象に Google form での投票を行います。

※参加希望者数が少ない場合、2024 年度は開催を見送ることも検討

下記の Google form に 3 月 29 日までに回答してもらうよう各校共有お願いします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdlPhkGZ0s7DzKTERdWoxT5AZ5p3UTLuu9Pm1QzC0r0yjoJeg/viewform?usp=sf_link

2. 北東学連規約改正について

最新バージョンが平成 16 年更新で止まっており、現在の北東学連の運営形態と違う箇所があるため削除したいです。大きな変更は特にしません。詳しくは当日お話しします。

◎話し合い内容

(規約を別で送ったので見ながら確認してください。規約は北東学連ホームページで公開されています。)

- ・北東学連規約第 4 章 20 条にある役員に現在は置いていない役員があるため削除したい。

- 7 の幹事長補佐は副幹事長の仕事に併設し削除。→各校賛成

- ・そもそも 1~6 の現在置いている役員がどんな仕事をしているか他の役員が把握していないため、各役員の仕事の洗い出すことが必要。→来年度に持ち越す

- ・7 幹事長補佐の削除にともない第 30 条の役職説明も削除したいです。第 30 条にある相談役としては例年前年度幹事長にその年の幹事長が個別で連絡を取っているため、近年置いていない補佐の役職をあえて置く必要はないと考えます。

- ・総会では 8 事業部長補佐と 9 諮問委員長も削除することに賛成をもらいましたが、事業部長は北東夏合宿の準備という大きな仕事があり幹事長と同様に不在時に代行する人が必要になるので削除はしないでおきます。諮問委員長ですが、これも近年役職としては置いていませんでしたが、他の地区学連はセレの不成立などの問題が起こった際に対応を相談したり第三者の立場から意見をもらう係として地区学連加盟校出身の OB・OG に諮問委員をお願いしている様です。北東でもセレ不成立

などの対応策を決めるのに毎回苦勞しているので今後、諮問委員会を常設するのもありだと思います。これは必要に応じて来年度以降の学連で話して決めてもらいます。なので、こちらもとりあえず削除はしないでおきます。話を二転三転させてしまい申し訳ありません。

事業部長補佐と諮問委員長は削除はしませんが常設する役員ではないので「必要に応じて役員を置く」というかたちに直したいと思います。

・最後に、第8章40条も直したいです。規約の改正は加盟校総数の過半数の賛成+日学総会での承認が必要となっていますが、日学総会での承認プロセスは他学連でも設けているところはほぼなく、地区学連のことは地区学連で決めるのが妥当だと思います。なのでこのプロセスをなくす代わりに「本規約の改正は総会において加盟校総数3分の2以上の賛成をもって決する」に直したいと思います。

総会で話していない内容が多くて申し訳ありません。こちらもGoogleformの投票で決めるので北東グループに入っている人のみ3月29日までに全員回答してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfGtpxrW1DUR5Rw076jMgb7_0_1HIza8VVQxMB64k99mx4tLA/viewform?usp=sf_link

3. 北東学連内の役職についての提案(お願い)

岩手県立大・福島大・宮城学院は部員が多くないため北東学連の役員として幹事長や事業部長などの重い役職を引き受けることが難しくなっています。実際、学年に1人しか部員がない代も各校ですでているため、部の運営と合わせると役職を引き受けるのすら危ういです。そのため、部員がある程度いる年以外は広報・事務局長などの軽い役職を割り当ててもらえないでしょうか。

◎話し合い内容

各校からの反対意見はなし

来年度以降の役員決めで取り入れてもらう

4. 来年度の北東学連役員

幹事長 坂本拓登(北海道)

副幹事長 千葉愛莉(宮城学院)

事業部長 山崎僚太(岩手)
事務局長 小林和花(岩手県立)
会計 (東北)
広報 鈴木皓也(福島)

	2024	2023	2022	2021	2020	2019
幹事長	北海道	宮城学院	福島	東北	岩手	岩手県立
副幹事長	宮城学院	福島	東北	岩手	北海道	東北
事業部長	岩手	東北	岩手	北海道	岩手県立	宮城学院
事務局長	岩手県立	北海道	岩手県立	宮城学院	宮城学院	福島
広報	福島	岩手	北海道	岩手県立	東北	岩手
会計	東北	岩手県立	宮城学院	福島	福島	北海道

5. 連絡

- ・夏合宿の form は北東学連加盟員全員が対象です
規約改正の form は北東学連グループに入っている人のみが対象です
どちらも3月29日までに回答をお願いします
- ・役員の皆さんは引継ぎ作業を今月中に済ませてください
準備が完了したら私に連絡ください。新しい役員の方の連絡先をお伝えします！